

2008 年度 3 回生演習受講予定の学生の皆さんへ

## ゼミ 5 時限配置について

「確かな学力」に基礎づけられた「個性的な学び」の実現という目標達成のため、多様な科目や学びのプログラムを展開させてきたことの結果、現在の法学部時間割は過密状態にあります。これが学生の自由な受講選択を困難にし、効果的な学習を圧迫している現状は、皆さんも実感していることと思います。これを緩和すべく、来年度においても一部ゼミを 5 時限目に配置することになります。これによって過密状態がすべて解消するわけではありませんが、一定の効果があると判断しました。また、学生の課外活動、エクステンションの受講にも配慮して、最も影響が少ないであろう曜日として、月曜、水曜の 5 時限目を選びました。5 時限目に配置される可能性があるゼミについては、ゼミ選択にあたり、課外活動等との両立に配慮して、学生の皆さんにあらかじめ提示することとしました。ゼミ選択の幅を確保するため、同じ法領域に関するゼミが複数ある場合、そのすべてを 5 時限目に配置することはしません。このような配慮をしましたが、それでも課外活動の方法等について一定の変更が必要になるかもしれません。しかし、一部ゼミの 5 時限目配置が法学部生の学習保障のためには、どうしても必要な措置であることを理解してください。

## 留意事項

- ・ 5 時限配置となる曜日は月曜日、水曜日である。(合計 10～15 クラス程度を予定)
- ・ 非常勤教員のゼミ配置時限は、非常勤教員の都合が優先となる。
- ・ 一覧表に記載されていないゼミは、原則として 5 時限配置となる予定はない。
- ・ ゼミ配置時限は一部クラスを除いて原則以下の曜日時限に編成する予定である。  
<月曜 5 限、火曜 2 限、水曜 2 限、水曜 5 限、木曜 4 時限など>

2008 年度 5 時限配置となる可能性のあるゼミ一覧 (5 時限配置が確定しているわけではない)

クラス	担当教員	分野	クラス	担当教員	分野
A2	大平 祐一	日本法史	D3	石橋 秀起	民法
A3	高橋 直人	西洋法史	D4	臼井 豊	民法
B2	多田 一路	憲法	D0	本山 敦	民法
B3	中島 茂樹	憲法	E1	田村 陽子	民事訴訟法
B4	倉田 原志	憲法	E2	出口 雅久	民事訴訟法
B5	倉田 玲	憲法	E3	山田 泰弘	商法
B6	正木 宏長	行政法	E4	竹濱 修	商法
B8	須藤 陽子	行政法	E5	水島 治	商法
BA	三木 義一	税法	E9	佐藤 敬二	社会法
C1	生田 勝義	刑法	EE	田中 恒好	国際取引法
C2	安達 光治	刑法	EF	葛井 久雄	民事法
C4	本田 稔	刑法	F4	西村 めぐみ	国際政治学
C5	久岡 康成	刑事訴訟法	F6	水口 憲人	地方自治
D2	二宮 周平	民法			